

分子間相互作用分析装置 Biacore

～ 基本原理から最新アプリケーションまで～

- 日時 : 2014年7月3日(木) 14:40～16:10
- 場所 : 理学部講義実験棟1F 1番教室
- ※ セミナー資料の準備の都合上、事前の参加申し込みをお願いします
- 講師 : GE Healthcare ライフサイエンス統括本部

鯉沼 正美 氏

Biacore は表面プラズモン共鳴の原理を応用し、標識を使わずにリアルタイムで生体分子の相互作用をモニタリングするシステムです。リアルタイムに得られる結合データは生体反応を制御するタンパク質と他の分子とのダイナミックな相互作用を理解するためにはなくてはならない情報です。Biacore は結合に伴う質量変化を検出することにより、結合 / 解離のスピードを測定できます。これらの情報をもとに生体内での分子動 (kinetics) を予測できます。

本セミナーでは Biacore の基本原理からご説明するとともに、その幅広いアプリケーションの例をご紹介します。またセミナーの後には Biacore に関する様々なご質問もお受けいたします。どうぞ奮ってご参加ください。



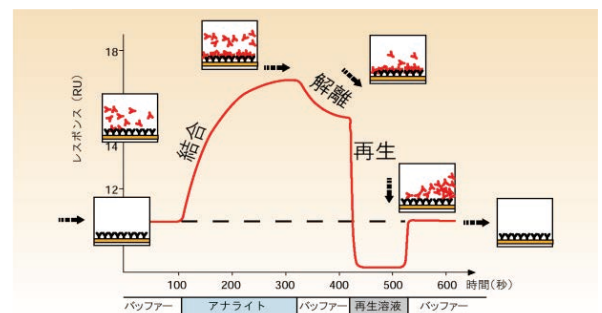
I. Biacore の基本原理

II. Biacore の装置概要

- ・ 過去の Biacore との比較

III. アプリケーション紹介

- ・ タンパク質間相互作用
- ・ 低分子化合物 - タンパク質間相互作用
- ・ 膜タンパク質 - リガンド間相互作用
- ・ 粒子の測定 (金コロイドなど)



セミナーお申し込み : 科学分析支援センター 内5102
科学分析支援センター 是枝晋 内4313